



ミャンマー人バイリンガル IT 技術者の育成と 日本企業の国際化支援



講師：
グローバル イノベーション
コンサルティング株式会社
代表取締役社長

岩永 智之 氏

電気通信大学大学院修士卒業後、IBM-Japan に入社し、SE 職経験後、中堅・中小企業対象の営業を担当し、営業部長を歴任。最後に担当していた PC 部門の事業売却のため退社。

2005 年、中部地区独立系システム開発会社に入社し、海外部門の総責任者としてミャンマー、中国、タイなどの会社設立・運営及び日本での新規開拓事業の責任者も兼任。

2011 年 4 月に独立し、グローバルイノベーションコンサルティング株式会社を設立。経営理念は「海外進出する日系企業と海外パートナー双方の成功に貢献する事」。

社長の岩永氏はミャンマーの軍事政権下 ('01 ~ '09 年) で 100% の日系現地法人を設立したただ一人の日本人であり、現在 IT 関連で No.1 のミャンマー進出支援の実績を誇る。ミャンマー・フィリピン・シンガポールの 3 ケ所の海外拠点を持ち、特にミャンマーでは 3 名の日本人が常駐。グループ社員 106 名の内、ミャンマー人バイリンガル IT エンジニア 76 名 (日本国内) 日本語能力検定 1.2 級取得者 80% 以上、TOEIC 平均 800 点以上、日本での正規雇用ミャンマー人 No.1 の企業である。

『アジア最後の経済フロンティア』との呼び声も高いミャンマー。

特に注目すべきは、ミャンマー人の日本語習得能力の高さ、日本人に似た国民性、コスト競争力にある。日本の IT 企業が国際競争力を強化していくには、大きな潜在能力を持つミャンマーの IT 人材をうまく活用していくことが重要になる。

ミャンマーでは英語教育が早期から行われており、英語ができる人材も多い。いずれ、開発の上流工程もミャンマー人の IT 人材に任せられるようになり、日本語と英語ができる IT 人材として日系企業の海外拠点に配置したり、付加価値の高い人材活用ができるようになるはずである。

今回はその事業を推進した岩永氏 (現 グローバルイノベーションコンサルティング株式会社 代表取締役) を講師に迎えミャンマーの最新動向、バイリンガル IT 技術者の育成と日本企業の国際化の支援をご講演頂く。



著書：アキバとミャンマーを結ぶ！
中年 IT ベンチャーの挑戦

開催日：2015.10.8 (木)

時間：16:20 ~ 17:50

場所：豊橋技術科学大学

A 棟 209 教室

参加費無料

【申込方法】参加ご希望の方は、氏名 (フリガナ)・所属を明記し、下記宛までメール・FAX にてお申込みください。なお、当日参加も歓迎です。

豊橋技術科学大学 グローバル工学教育推進機構 (IGNITE) 国際協力センター (ICCEED) 事務担当

TEL: 0532-44-6938 FAX: 0532-44-6935 E-mail: master@icceed.ignite.tut.ac.jp

